



ふれあいセンターで行われた
すがま幼稚園児との交流から

広報 **たまかわ** 11

2005

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp> No.471



ファイナーレの地域安全宣言

安全で安心な石川地方を目指す

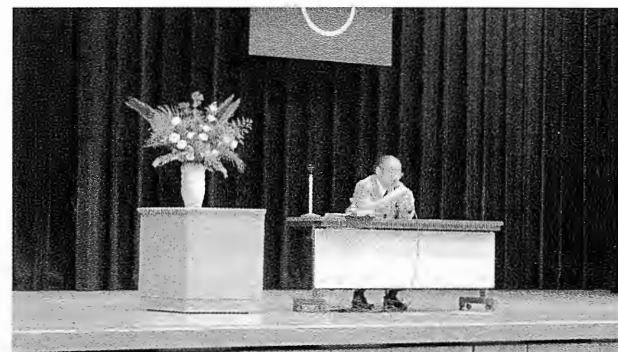
石川地方住民総参加「地域安全の日」大会開催

石川地方住民総参加地域安全の日大会が10月6日、たまかわ文化体育館で開かれ、石川地方一丸となって安全な地域づくりへの意識を高めました。

この大会は、いわき石川青年会議所を中心に石川地方町村会、石川警察署などによる実行委員会の主催によるもので、昨年に続いて2回目の開催。石川管内から約700人が出席しました。

大会は、県警音楽隊とカラーガード隊による演奏に続いて式典が行われ、実行委員長の円谷久いわき石川青年会議所の二瓶清美平田村長、飯塚康治石川警察署長のあいさつに続いて、ハートフルポスター、防犯川柳コンクールの表彰を行いました。

その後、初代の内閣安全保障室長で、テレビなどでもおなじみの佐々淳行さんによる「いざという時どう対処するか」と題した講演会が行われました。



佐々淳行さんによる講演



あいさつをする円谷実行委員長



熱のごもった防犯劇のようす

防犯劇「身の用心」

大会では、いわき石川青年会議所のメンバーと石川警察署員らによる防犯劇「身の用心」も披露され、ユーモアを交えた熱演に会場は大いに盛り上がりました。劇には「たまかわこぶし隊」のメンバーも出演しました。

大会のファイナーレでは、関係者全員と泉中学校の全校生も参加して、安全で安心、そして住みよい石川地方をつくるための地域安全宣言を行いました。

地域子ども預かり事業

「おひさまファミリーサポート」

事業が始まります

福島県老人クラブ連合会、玉川村老人クラブ連合会では、福島県および玉川村の協力、支援を受けて、地域の子育ち・子育ての環境づくりを支援するために「おひさまファミリー・サポート」事業を実施します。

おひさまファミリーサポート事業とは・・・

地域の中で子どもの育児などの援助を受けたい方と、援助を行いたい方が会員となり、信頼関係を築きながら地域の育児力を高めるシステムです。

子どもが生まれ、育っていく課程にはさまざまな人との関係・環境との関わりがあります。まずはお母さん・お父さんとの関わりから、安心感が育っていくと言われています。しかし、家族形態や地域社会の変化により、育児負担が大きくなり、ひいては子どもたちの「心の育ち」にも影響を与えていると言われています。おひさまファミリーサポートは、現実には親の力だけでは支えきれない子育ての現状を、地域の子育て力を回復させ、組織化することで、子どもたちにより確かな育ちの機会を与えていこうとする事業です。

会員を募集しています

村では、現在会員を募集しています。

《おねがい会員》

～子どもを預けたい方～

村内にお住まい、または勤務をしている方で、生後7カ月から小学校6年生までのお子さんをお持ちの方

《まかせて会員》

～子どもを預かってくれる方～

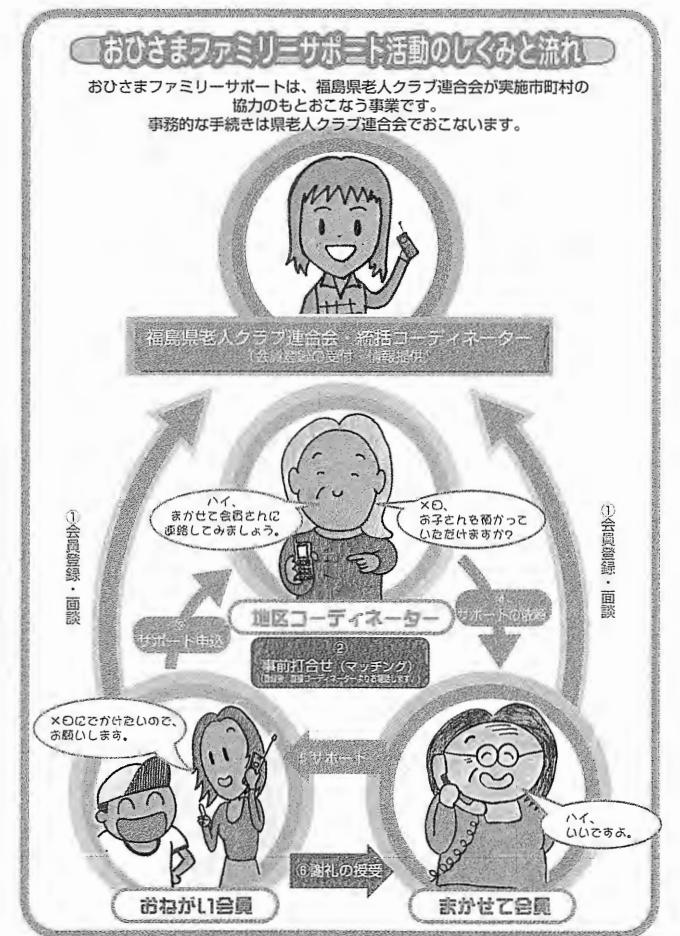
村内にお住まいで、心身ともに健康で子育てに熱意のある20歳以上の方

《交流会員》

～育児の知恵をかしていただける方～

村内にお住まいで、地域の子育ち・子育て支援事業に参加して下さる意欲のある方

お申し込みは、
玉川村老人クラブ連合会事務局(社会福祉協議会内)
または健康福祉課まで



▶事業の詳しい内容などのお問い合わせは、
◇福島県老人クラブ連合会(☎0120-29-2132) ◇健康福祉課(☎57-4623)
◇玉川村老人クラブ連合会事務局(☎57-4210)

くわいふしに備え

このほど、各幼稚園や保育所などで避難訓練が行われ、子どもたちがいざという時に備えて防犯や災害などに対する意識を高めました。川辺小学校では、校舎内に不審者が侵入したという想定で訓練を行い、迅速な対処方法などを学びました。また、幼稚園や保育所などでは、地震が発生した時の避難の仕方などを学びました。起震車による地震の体験も行い、テーブルの下に避難したりと真剣に訓練していました。



不審者侵入に対する対処の仕方を学ぶ川辺小児童ら



安全な場所に避難するすま幼稚園児



起震車で地震を体験する保育所の児童ら

ピンクチラシなどを除去

玉川村防犯指導隊ではこのほど、電柱などに貼られたピンクチラシなどの青少年の健全育成上有害なチラシの除去作業を行いました。国道118号線沿線を重点的に行い、ヘラで1枚ずつはがして歩くと、用意したゴミ袋があっという間いっぱいになり、「これほど多くのチラシが貼られているとは」と参加した隊員も驚いていました。



チラシを除去する隊員

交通安全を願うパレード

秋の交通安全運動期間中の9月22日、玉川第一小学校児童による交通安全鼓笛パレードが行われました。児童たちは、役場付近の村道、約2kmの間を、「校歌」や「世界に一つだけの花」などの曲を演奏しながらパレードし、地域の方々に交通安全を呼びかけました。沿道には、父兄や地域の方々など大勢集まり、大きな拍手を送っていました。



最後に役場に集まり演奏する玉一小児童

園児らが施設利用者と交流

幼稚園、保育所の園児らが、このほどふれあいセンターを訪れ、施設利用者の皆さんと交流を深めました。園児らは、みんなの前で歌や踊りを披露したあと、一緒にゲームを楽しんだり、肩をもちあげたりとお年寄りとのふれあいを楽しみました。施設利用者の皆さんも、かわいい訪問者に終始笑みがこぼれ、とても楽しいひと時となりました。



お年寄りとゲームを楽しむすま幼稚園の園児

須釜中で校内マラソン大会

須釜中学校では、10月7日に玉川村防犯協会の協賛による校内マラソン大会を行いました。この大会は、男女それぞれに個人で競うマラソンの部と、各クラスから男女3人ずつが出場し、タスキをつないで走るクラス対抗の駅伝の部で行われました。生徒らは日頃の練習の成果を発揮しながら、約2kmのコースに心地よい汗を流しました。



一生懸命走る須釜中生徒

健やかな成長を願って誕生祝金を支給

村では、第3子以降のお子さんが誕生した際に誕生祝い金を支給しています。この祝い金は、お子さんの誕生を祝うとともに健やかな成長を願って第3子に10万円、第4子以降は20万円支給するというものです。10月11日に今年の上半年期の支給が行われ、4名の皆さんに車田村長から祝い金が手渡されました。



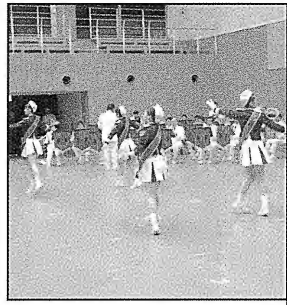
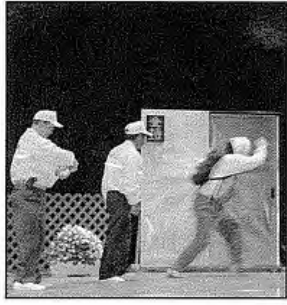
車田村長から祝い金を贈られた皆さん

ふくしま駅伝での健闘を誓う

11月20日に開催されるふくしま駅伝の、玉川村選手団結団式が10月18日にすまーく玉川で行われました。式では、選手が一人ずつ紹介されたあと、玉川村本部長の車田村長から岩谷唯義監督に団旗が手渡されました。続いて車田村長、溝井賢一郎実行委員長があいさつ、須田福広議会議員、吉田敬一教育委員会委員長が激励のことばを送り、最後に車田毅文主将が力強く決意を述べました。



選手を代表して決意表明をする車田主将



お知らせ

Information

栄えある賞

各種大会などで活躍された方などを紹介します
 (内は開催日と会場)

**中体連石川支部
 新人総合体育大会**
 (9/27石川町ほか)

- ▼野球
 - ◇3位：泉中学校
 - ◇ソフトボール
 - ◇1位：泉中学校
 - ◇バレーボール
 - ◇1位：須釜中学校
 - ▼卓球男子団体
 - ◇2位：泉中学校
 - ▼卓球男子ダブルス
 - ◇2位：大和田賢治・相楽裕紀(須釜)
 - ▼卓球女子団体
 - ◇2位：須釜中学校
 - ◇3位：泉中学校
 - ▼卓球女子ダブルス
 - ◇1位：石森由華・宗形早苗(須釜)
 - ◇2位：白旗愛美・関根聡子(泉)
 - ▼柔道男子団体
 - ◇4位：泉中学校

- ▼柔道男子73kg級
 - ◇4位：佐久間友彦(泉)
- ▼柔道男子81kg級
 - ◇3位：藁粥凌(泉)
- ▼柔道女子団体
 - ◇2位：泉中学校
- ▼柔道女子44kg級
 - ◇3位：佐藤秀美(泉)
- ▼柔道女子57kg級
 - ◇1位：大竹さくら(泉)
- ▼柔道女子63kg級
 - ◇3位：根本莉子(泉)
- ▼柔道女子70kg超級
 - ◇1位：渡辺優子(泉)

**石川地区小体連
 陸上競技大会**
 (10/5鏡石町鳥見山陸上競技場)

- ▼5年男子1000m
 - ◇5位：原潤弥(川辺)
- ▼6年男子1000m
 - ◇6位：杉山大輔(須釜)
- ▼男子ベスト400mリレー
 - ◇4位：須釜小学校
- ▼5年男子400mリレー
 - ◇2位：玉川第一小学校
- ▼男子走り高跳び
 - ◇4位：広川興道(須釜)
 - ◇5位：岩谷亮(玉)
- ▼男子走り幅跳び
 - ◇3位：佐藤彬(玉)
- ▼男子ソフトボール投げ
 - ◇3位：須釜小学校

県南地区空手道大会
 (10/9たまかわ文化体育館)



- ▼型小学生の部
 - ◇2位：熊田真衣(川辺小)
 - ◇3位：酒井穂衣(川辺小)
- ▼型一般男子の部
 - ◇1位：酒井裕之(川辺)
- ▼組手幼年の部
 - ◇3位：吉村綾香(すがま幼)
- ▼組手小学生高学年の部
 - ◇1位：塩沢拓也(須釜小)
- ▼組手高校生の部
 - ◇5位：緑川察志(川辺)
 - ◇5年女子400mリレー
 - ◇5位：川辺小学校
 - ◇6位：玉川第一小学校
- ▼女子走り高跳び
 - ◇6位：大和田綾(須釜)
- ▼女子走り幅跳び
 - ◇4位：小山田智絵(須釜)

人事

◇1位：吉村雄太 (学石校・南須釜)

▼組手一般男子の部
 ◇2位：大越和彦(南須釜)
 ◇3位：酒井裕之(川辺)

助役

空席となっていた助役に、11月1日付けで前収入役の小原嗣男氏が就任しました。任期は平成21年10月31日まで。

就任した 小原 嗣男氏 (南 須釜)

教育委員

10月27日付けで林芳子氏が就任しました。任期は平成21年10月26日まで。前委員の増子右多子氏は任期満了に伴い退任された。

就任した 林 芳子氏 (南 須釜)

人権擁護委員

10月1日付けで吉村忠雄氏

村職員

(内は旧所属・職名)

11月1日付け
 ▼収入役職務代理者・参事兼総務課長(参事兼総務課長)
 草野亀雄
 [10月1日付け]
 ▼健康福祉課政策主幹兼泉保育所長(住民税務課政策主幹兼税対策担当) 高林重和
 ▼計室政策主幹兼室長補佐兼出納係長(健康福祉課政策主幹兼泉保育所長) 添田チヨ子
 ▼住民税務課主幹兼税対策担当(住民税務課主幹兼税務担当) 補佐兼賦課徴収係長(八木喜久夫)
 ▼住民税務課税務担当補佐兼賦課徴収係長(会計室長補佐兼出納係長) 大和田スミ
 [退職・10月31日付け]
 ▼森博(地域整備課主任主査)

人権擁護委員に就任した 高原志乃婦氏 吉村 忠雄氏 (小高) (南須釜)

泉保育所入所児童募集

泉保育所では、次により平成18年度の入所児童を募集します。

▼募集予定児童数 25名程度

▼募集期間 11月14日から12月16日まで

▼対象児童

平成12年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた児童で、就労等のため家庭での保育ができない場合に限りです。

▼申し込みに必要なもの

①印鑑②家族の就労証明書(各用紙は健康福祉課にあります)

▼申し込み・問い合わせ 健康福祉課

をされていないご遺族の方は早めに請求をしてください。

▼支給対象者

平成17年4月1日において、恩給法による公務扶助料や戦傷病者遺族等援護法による遺族年金等を受ける方(戦没者の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

1. 平成17年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2. 戦没者等の子

3. 戦没者等と生計関係を有していた①父母

②孫③祖父母④兄弟姉妹

4. 前記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

5. 前記1から4以外の3親等内の親族

▼支給の内容 「記名国債」額面40万円、

10年償還

▼請求の期間

平成20年3月31日まで(期間を過ぎると時効により受ける権利が消滅します)

▼請求窓口・問い合わせ 健康福祉課

卓球大会参加者募集

玉川卓球クラブ(塩沢正勝会長)では、次により第22回の玉川村民卓球大会を開催します。どなたでも参加できますので、皆様ふるってご参加ください。

▼開催日 12月11日(日)

▼開催場所 玉川村体育センター

▼種目 【小学生の部】シングルス【一般の部】男女シングルス・ダブルス

▼参加資格 村内にお住まいの方、または村内に勤務している方

▼参加申し込み 玉川卓球クラブ会長(☎5713907)または公民館まで申し込みください。

▼申し込み期限 12月2日(金)まで

戦没者等の遺族の皆様へ

第8回特別弔慰金の請求はお済みでしょうか。まだ請求

をされているご遺族の方は早めに請求をしてください。

▼支給対象者

平成17年4月1日において、恩給法による公務扶助料や戦傷病者遺族等援護法による遺族年金等を受ける方(戦没者の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

1. 平成17年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2. 戦没者等の子

3. 戦没者等と生計関係を有していた①父母

②孫③祖父母④兄弟姉妹

4. 前記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

5. 前記1から4以外の3親等内の親族

▼支給の内容 「記名国債」額面40万円、

ご利用ください ぐみ処理機補助金

村では、家庭内での生ごみの減量化を図るため、これから電気式生ごみ処理機を設置しようとする方に補助金を交付しています。

▼対象者

村内にお住まいで、生ごみを5分の1以下に減量できる処理機を設置する方

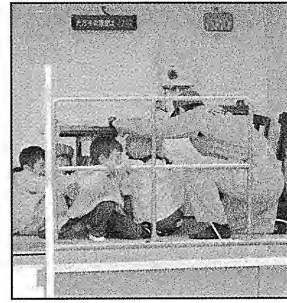
▼補助金額

設置費用の2分の1(最高限度額15,000円)

▼問い合わせ 住民税務課

と高原志乃婦氏が就任しました。任期は平成20年9月30日まで。前委員の大木吉邦氏と吉田和子氏は任期満了により退任されました。

人権擁護委員に就任した 高原志乃婦氏 吉村 忠雄氏 (小高) (南須釜)



消費税簡易課税制度のお知らせ

消費税の申告が必要な個人事業者の方のうち、前々年の課税売り上げ高が5,000万円以下の場合、届出により「簡易課税制度」が選択できます。

個人事業者の簡易課税制度選択の届出書は、「平成17年において新たに課税事業者となった方、平成18年において課税事業者である方」とも、12月31日までに税務署に提出する必要があります。選択される方はご注意ください。

なお、「簡易課税制度」とは、課税売上高から簡易な方法で納付税額を計算できる特例制度です。

▼簡易課税制度の注意点

1. 多額の設備投資を行なった場合などで、一般課税により計算すれば還付となる場合でも、還付を受けることはできません。
 2. 簡易課税制度を選択した場合は、2年間以上継続した後でなければ取りやめることはできません。
- ▼問い合わせ

小型船舶操縦者法説明会を開催します

平成15年の6月より小型船舶操縦者法が施行され、小型船舶免許について大きく法律が改正されました。

しかしながら、その内容については十分に理解されていないことから、操縦者法の遵守事項違反に対する行政処分の基準、及び罰則規定等についての説明会を次により開催します。

▼説明概要

- ◆小型船舶操縦者法に基づく遵守事項（違反点数数制・違反後の行政処分）について
 - ◆新法に基づく試験のあり方について
 - ◆若人免許取得援助について など
- ▼開催日時
12月17日(土)
午後1時から2時30分
- ▼開催場所
石川町中央公民館

参加希望者は次まで電話にてお申し込みください。受講は無料です。
▼申し込み・問い合わせ
マリナライセス教育セン

須賀川税務署個人課税部門

0248-75-2205

《振替納税制度のご利用について》

個人事業者の消費税の納税には、安全・便利な振替納税をご利用ください。手続きは「口座振替依頼書」を税務署、または金融機関に提出するだけです。とても簡単です。

▼問い合わせ

須賀川税務署管理徴収部門
0248-75-2195

個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行なっている方に課税される税金です。第2期分の納期限は11月30日(水)となりますので、県中地方振興局県部から送付される納付書により、納期限までに納められますようお願いいたします。

なお、口座振替をされている方にも「納期のお知らせ」をお送りしますので、預金口座残高の確認をお願いします。また、来年度以降新たに口座振替を希望される方は、県中地方振興局県部までご連絡ください。

ター東北事務所

0234-35-1730

「存じですか」建退共制度

建退共制度とは、建設現場で働く方々のために「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

▼建退共制度の特長

- ◆国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です
 - ◆経営事項審査で加点評価の対象となります
 - ◆掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります
 - ◆事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます
- ▼問い合わせ
建退共福島支部
024-523-1618

「Sマーク」を存じですか

Sマークは、厚生労働大臣認可の標準約款制度に従って営業しているお店です。このSマークを店頭に表示して

▼問い合わせ

県中地方振興局県部
024-935-1251

「おんぎんダイヤル」始まりました

年金に関する電話での相談については、次の番号までおかけください。一般固定電話の場合、接続先にかかわらず市内通話料金のみでご利用できます。

◆年金請求などの年金相談について

0570-05-1165
0570-07-1165

苦情相談をお受けします

福島県運営適正化委員会では、福祉サービス利用者の苦情や相談を受け付けています。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

▼相談例

- ◆施設での食事メニューを工夫してほしい
- ◆職員の言葉や態度に不愉快な思いをした
- ◆サービス利用中にケガをしたのに家族への連絡



のお店なら安心、安全、衛生が保証され、皆様の信頼できるお店選びの大きな目安となります。また、万一の場合、事故賠償基準に基いた補償も受けられます。

▼問い合わせ

(財)福島県生活衛生営業指導センター
024-525-4085

労災保険制度の相談をお受けします

(財)労災保険情報センター(RIC)では、厚生労働省の委託を受けて労災保険制度全般のご相談をお受けしています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

▼相談・問い合わせ

(財)労災保険情報センター
福島事務所
0120-054-370
024-521-3150

や説明が不十分だ
設備は危険なので修理してほしい
契約時に説明されたサービスと実際のサービスに違いがある など

▼相談時間

月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで(ファックス、電子メールは24時間受付します)

▼問い合わせ

福島県運営適正化委員会
電話・ファックス
024-523-2943
電子メール
kujou@fukushimakenshako.or.jp

(社)日本損害保険協会 東北支部

福島自動車保険 請求相談センター

相談日 月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00・13:00～17:00
弁護士相談日 毎週木曜日 13:00～16:00 (予約制・相談無料・要面談)

専門の相談員がご相談に応じます。
保険関係一般のご相談も受けします。

相談無料

Tel 024-521-1295
http://www.fukushima-nsa.or.jp

自衛隊生徒募集

防衛庁自衛隊では次により自衛隊生徒を募集します。

▼募集人員

◆陸上250名◆海上60名

▼受付期間

平成18年1月10日まで

▼問い合わせ

自衛隊福島地方連絡部
白河募集事務所
0248-24-0372

海上技術学校生徒募集

国立宮古海上技術学校では、次により平成18年度の生徒を募集します。

▼募集人員

本科生40名(修業年限3年)

▼受験資格

中学校卒業(見込含む)

▼受付期間

◆推薦入試
1月6日から1月23日

◆一般入試

1月6日から2月7日

▼問い合わせ

宮古海上技術学校総務課
0193-62-5316

お誕生おめでとうございます

(10月届出分)

Table with 3 columns: 地区名, 出生児氏名, 保護者名. Lists birth records for various districts.

おくやみ申し上げます

(10月届出分)

Table with 3 columns: 地区名, 死亡者, 世帯主名. Lists death records for various districts.

村のようす

(17年11月1日現在)



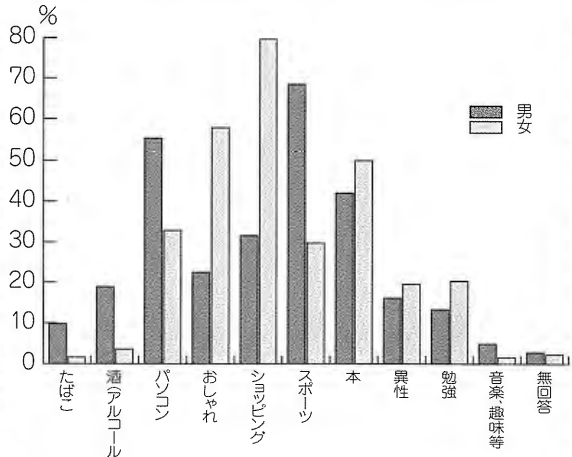
- Population statistics: 1,940 households (-8), 7,570 people (-10), 3,761 people (-8), 3,809 people (-2).



こんにちは保健師です

【シリーズ 思春期保健(中学生編)⑩】

今回は、玉川村の中学生が、今どんなことに興味を持っているのかということについてお伝えします。



複数回答の結果、男子は「スポーツ」、女子は「ショッピング」という結果になりました。

また、たばこや酒に対する興味は小学生の結果と比較しても確実に増加しており、別の調査では中学生の喫煙経験率が11.0%、飲酒経験率は4.7%という結果も出ています。

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会)

Table listing donors and amounts: 川中岩法寺, 矢吹春男, 坂井孝一, 川田正裕, 有賀良二, 矢部茂昭.

社会保険事務所出張相談日程表

Table with columns: 場所, 開催時間. Lists office hours for social security services.

年金の受給手続など、お気軽にご相談ください。※年金手帳、基礎年金番号通知書をご持参ください。

国民年金Q&A

Q 国民年金の保険料を毎月何とか支払っていますが、割引の制度や納入の手間を省く方法はありませんか。

A 国民年金には前納による割引の制度があります。保険料を払って前払いすると、複利計算で年4%割引になります。

また、毎月納付書で納入する手間等を省くために、保険料の口座振替をお勧めしています。口座振替にすれば、納め忘れもなくなるうえ、通常より1カ月早く振替える早割りにすると、40円割引になるなど、安心なうえお得です。

そのうえ、口座振替で前納するとさらに割引されますので、ぜひご利用ください。手続きなど、詳しい内容については、社会保険事務所までお尋ねください。

郡山社会保険事務所 024-9332-3917

文芸

literature

花愁短歌会玉川支部詠草集

——村公民館

日の出つる御光の波の寄せ来ればわれは俯仰す白砂の上 川崎 雄子
鶯りある歌友の歌を掲載し「花愁」は届く諒風の如 小針 登里
鶏なるも待つ身は同じ片足を引きつり乍ら金網に寄る 小針 愛子

さるなし俳句会十月句会吟詠

点滴のすたとんと終り夕野分
羊蹄の実のからからと風の道
添うとみせ風遣りすごす吾亦紅
夜辺の雨止みて刈田の輝けり

シリーズ

年々老化を遅くする運動習慣を身につけよう

介護予防でいつまでも元気に②

高齢者はささいなことで老化を招きます。例えば、入れ歯の不調などささいなことがきっかけになり、食欲がおちる。それにより、動くのがおっくうになり活動量が減る。それにより筋力が低下する。筋力の低下により、転んでケガをする。ケガがもとで寝たきりになる・・・などのように、衰弱の悪循環が始まります。

具体的には、「頭も体も積極的に動かす」「入れ歯の不調やひざの痛みなど悪循環のきっかけになりそうなことを、ささいなこと」と放置しない」「病気やケガを予防し、もしかかった時は治りしやすい身体機能の回復を図る」ことが大切です。

運動機能向上に取り組みましょう！特に、体を積極的に動かすことはとても大切です。高齢期でも、筋力は鍛えれば向上します。また、運動は筋力や骨を衰えないようにするだけでなく、呼吸や心臓など循環器に良い影響を与え、脳や神経の良い状態に保ちます。

- ① 毎日できるだけ歩く(ウォーキング)
② 筋力アップのための運動を生活の中に取り入れる
③ みんなで楽しくできる軽スポーツや軽登山などに参加する

※公民館や保健センターなどでも、健康に良い運動などの事業を随時開催しています。ぜひ参加して下さい。



12月のカレンダー

日	曜日	内 容	時間	場 所	日	曜日	内 容	時間	場 所
1	木	(元)ラジボール卓球	9:30	文化体育館	21	水	転倒骨折予防教室	9:30	川辺公民館
2	金	1歳6ヶ月児健診	13:00	保健センター			母親教室	13:30	保健センター
		9～10ヶ月児健診	13:30				公立岩瀬病院		
3	土	津軽三味線教室	9:00	文化体育館			(元)ワーキンググループ	18:30	文化体育館
5	月	機能訓練	10:00	保健センター	22	木	(元)ラジボール卓球	9:30	文化体育館
6	火	BCG接種	12:45	保健センター	23	金	(元)スケート教室	9:30	母畑レークサイド
		エアロピクス教室	19:00	文化体育館	24	土	(元)スポーツサロン	13:00	文化体育館
7	水	転倒骨折予防教室	9:30	川辺公民館			地域子ども教室	13:00	
		なつ椿学級	9:30	須釜公民館			小学生フライングディスクゴルフ大会	13:30	総合運動公園
		こぶし学級	13:30	就業改善センター			太極拳教室	19:00	文化体育館
		母親教室	13:30	保健センター	27	火	男のそば打ち教室	18:30	就業改善センター
8	木	(元)ラジボール卓球	9:30	文化体育館	(元)：たまかわ元気スポーツクラブ				
9	金	(元)健康たいそう教室	14:00	鏡石町プール					
10	土	津軽三味線教室	9:00	文化体育館					
		(元)スポーツサロン	13:00						
		地域子ども教室	13:00						
		太極拳教室	19:00						
13	火	三種混合予防接種	12:45	保健センター					
14	水	転倒骨折予防教室	9:30	川辺公民館					
15	木	(元)ラジボール卓球	9:30	文化体育館					
		津軽三味線教室	9:00	文化体育館					
17	土	「おはなしクックちゃん」読み聞かせ会	10:00	文化体育館					
20	火	すくすくクラブ	10:00	保健センター					
		男のそば打ち教室	18:30	就業改善センター					
		エアロピクス教室	19:00	文化体育館					
		レディースセミナー	19:00	文化体育館					



エアロピクス教室から

燃えるゴミ

2日(金) 6日(火) 9日(金) 13日(火) 16日(金)
20日(火) 26日(月) 27日(火) 30日(金)

資源ゴミ

西部地域 7日(水) 21日(水)
東部地域 14日(水) 28日(水)

有害ゴミ・不燃ゴミ

西部地域 14日(水) 28日(水)
東部地域 7日(水) 21日(水)

休日当番医

4日(日) 中島病院 25日(日) 中島病院
11日(日) 中島病院 30日(金) 石川中央医院
18日(日) 味原医院 31日(土) ひらた中央病院
23日(金) ひらた中央病院

納税

26日(月) 固定資産税(第3期分)
国民健康保険税(第6期分)
介護保険料(第6期分)

生き生きサークル



琴翔会(角田照会長)は大正琴が好きな人たちが集まって結成されたサークルです。主な活動は、日頃の練習や各種発表会等への参加のほか、慰問活動も積極的に行なっています。ふれあいセンターでは、年に数回の演奏を10年間にわたり続けてきました。同センターの利用者に喜ばれてきたこの活動も今年で最後。今後は違う団体と交代することになるので、10月26日には最後の演奏会が行われました。「皆さんに喜んでもらえたことが一番です」と角田会長。最後まで大きな拍手が送られました。

琴翔会

広報誌に掲載された写真が欲しい方は

総務課広報広聴係(57-4621)まで

この広報誌は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。

